

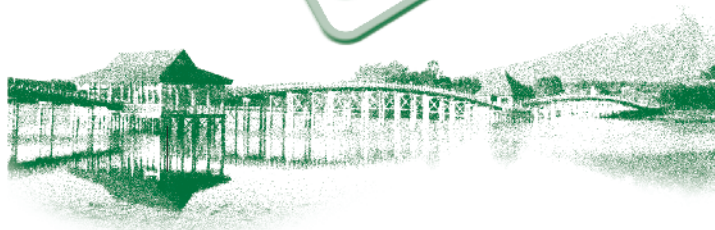
観光ガイドが始まる

鶴の舞橋をはじめとする富士見湖パークを案内する観光ガイドの活動が7月1日（土）より始まりました。初日は、県外から観光客約10人が参加。参加者は、女優の吉永小百合さんが「大人の休日倶楽部」のCMを撮影した場所をガイドから教わったり、鶴の舞橋の写真撮影をするなどして楽しんでいました。

観光ガイドは、増加する鶴の舞橋への観光客の受け入れに対応するため、JR東日本の「青森県・函館観光キャンペーン（青函アフターDC）」に合わせて町が企画。9月末まで午前と午後の1日2回開催する予定で、富士見湖パーク管理棟前の集合場所で参加を受け付けています。料金や開催日等については役場企画観光課までお問い合わせください。



△観光客に鶴の舞橋の解説をするガイド（左）



あなたの地区の楽しい催しや出来事などがありましたら、役場企画観光課まちづくり班（内線262）までお知らせください。

ふるさとに思いをはせて

関東地方に住む鶴田町出身者でつくる「ふるさと鶴田会」（川村正五会長）の総会が7月1日（土）、東京グリーンパレス（東京都千代田区）で開かれ、約140人が再会を喜び、親睦を深めました。

川村会長は「会員の皆さまの強い思いのおかげで、今年で20回目を迎えることができた」とあいさつ。相川町長からは鶴の舞橋を訪れる観光客が増加したことや、フッドリバー市との姉妹都市盟約締結40周年を迎えることが報告されました。

会場ではスチューベンを使ったワインやお菓子、サクランボなどの特産品が販売されました。また、アトラクションでは、津軽民謡や手踊りなどが披露され、会場が盛り上がりました。



△鶴田町を懐かしみ、「ふるさと」を合唱する参加者

暑い夏を吹き飛ばす納涼祭

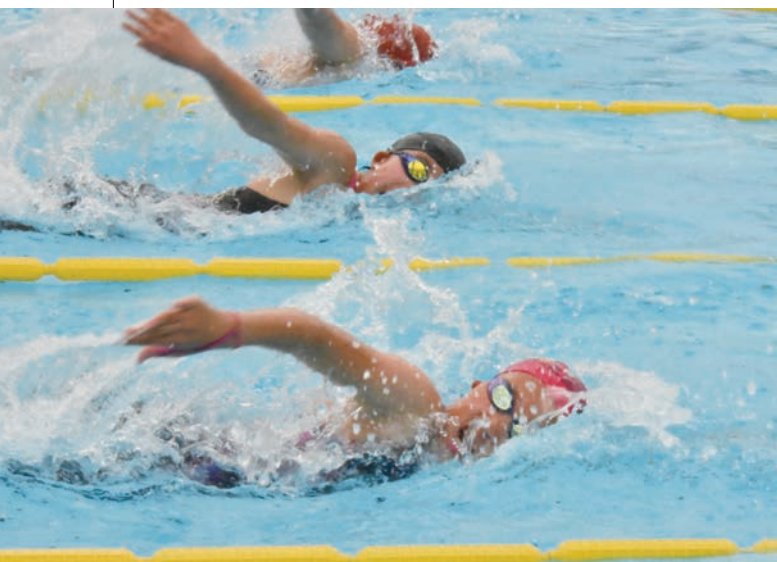
7月16日（日）、町商工会青年部主催の納涼祭「ふえすてまる in つるた」が豊明館で開かれました。雨のため、会場が変更となったものの、多くの家族連れなどがビールや唐揚げ、おでんなどを口にしながらか休日を楽しんでいました。

会場では、青森パフォーマンsteam「舞姫」によるステージショーや生バンド演奏が行われ、訪れた人の目を楽しませていました。

その他、おもちゃや花火などの景品が当たるビンゴ大会や、イベント恒例の豪華商品が当たるオークションが行われました。オークションでは、参加者たちが声を張り上げ、豚肉や空気清浄機などお目当ての商品を競り合っていました。



△青森パフォーマンsteam「舞姫」によるオープニングショー



△自己ベストを目指してタイムを競い合う参加者

子どもたちの最高の泳ぎ

7月25日（火）、鶴田町学童水泳記録会がB & G 海洋センターで開催され、町内の小学生30人が水中でのタイムを競いました。結果は以下のとおり（各1位入賞者のみ掲載）。

▷3年生以下女子25m自由形：安田美優（鶴田小）▷同男子：相馬大羅（同）▷4年生女子25m自由形：齋藤優（同）▷同男子：佐藤瑠威（胡桃館小）▷5年生女子25m自由形：成田果蓮（梅沢小）▷同男子：三浦大門（鶴田小）▷6年生男子25m自由形：福田響貴（水元中央小）▷女子25m平泳ぎ：田中希空（菖蒲川小）▷同男子：福田響貴▷女子25mバタフライ：平山心結（鶴田小6年）▷同男子：相馬大羅▷女子25m背泳ぎ：齋藤優▷同男子：安田光希（鶴田小6年）▷女子50m自由形：中野優花（水元中央小6年）▷同男子：佐藤瑠威

交通事故がない住みよい町へ

交通ルールの遵守と交通マナーの向上を目指す町の交通安全決起大会が7月25日（火）、役場前広場で開催され、町民約200人が参加しました。

相川町長は「町民の皆さんが交通ルールをしっかり守り、交通事故がない住みよい町になってほしい」とあいさつ。サンシャインスクール児童代表で鶴田小5年の長谷川穂樹さんと福井美月さんが交通事故に遭わないための誓いの言葉を述べました。このほか、青森県警音楽隊による演奏とカラーガード隊の演技が大会を盛り上げました。

大会終了後には、交通安全を呼び掛ける町内パレードや町交通安全協議会によるドライバーへの街頭啓発が行われました。



△大会を盛り上げた県警音楽隊とカラーガード隊の演奏と演技